

《解答》

- 1 (1) (無色鉱物の割合が多い)から(ため)。(。)
- (2) (火山岩は、マグマが地表や地表近くで)例急速に(冷え固まってできた)から(ため)。(。)
- (3) 例地盤の性質などにちがいがあるから。
- (4) 例流水で運ばれて、角がとれたから。

- 2 (1) 例ある地点の地面の揺れの程度。

(2) 例ごく浅いあたたかい海。

- 3 (1) 例マグマが地下でゆっくり冷え固まってできた。
- (2) 例かぎられた時代に、広い地域で栄えた生物。
- 別解 広い範囲にすみ、短い期間栄えた生物。

- 4 (1) 例震源から遠くなるほど、初期微動継続時間は長くなる。
- (2) (海のプレートが陸のプレートの下に沈みこむときに、)例陸のプレートがひずみ、陸のプレートがはね上がるときに地震が起こる。

- 5 例地層をつくる粒が、下から上の層になるにつれて大きくなっているから、海岸からの距離が近くなっていったと考えられる。

《解説》

◎記述チェックリスト

- ☐理由を問われたときの文末は「～から(ため)。」となっているか。
- ☐誤字・脱字はないか。

- 1 (2) 全文を答えるときには、以下のように答えても正解です。
- 別解 ○ マグマが短い時間で冷えたので、大きな鉱物に成長しなかったから。
- (3)別解 ○ 土地のつくりやようすにちがいがあるから。
- (4)別解 ○ 流れる水のはたらきで角がけずられたから。

- 2 並べかえを用いず、以下のように答えても正解です。

(1)別解 ○ 地震による揺れの大きさ。

よくあるまちがい × 地震の大きさ。

→地震そのものの大きさ(規模)を表すのは、マグニチュードです。

(2)別解 ○ 温暖で、きれいな浅い海。

→ただし、「きれいな」はなくても、正解です。

3 ◎記述チェックリスト

- ☐下線の部分にふれて書いているか。

(1)マグマが冷えた場所、時間 (2)生物が栄えた期間、範囲

- 4 (1)別解 ○ 震源からの距離と初期微動継続時間は比例する。
- 震源からの距離が長いほど、初期微動継続時間は長い。

2 ◎記述チェックリスト

- ☐指定語句は使われているか。 「陸のプレート」

別解 ○ 大陸プレートの先端部が沈降すると、それが反発し隆起することで地震が起こる。

5 ◎記述チェックリスト

- ☐海岸からの距離が近くなったことが書かれているか。
- ☐海岸からの距離が近くなったことがわかる理由が書かれているか。
- ☐粒の大きさについてふれているか。

粒の小さいものほど海岸から離れたところに運ばれて堆積します。

